



2021 year Young Santa ボランティアスタッフ募集!

僕らと一緒に、子どもたちに
夢と素敵な思い出を
お届けしませんか？



ヤングサンタとは

インターユース堺が主催となり行うイベントです。
サンタに扮した青年が事前にお預かりしたプレゼントと、
夢をお子さまにお届けします。
また、工作やゲームなどを行いお子さまと一緒に楽しい時間を過ごします。



素敵なクリスマスの思い出を作りましょう!!!

「参加・開発・平和・人権」をテーマとして、人権啓発事業、交流事業、社会貢献事業を主な事業として活動しています。青年を海外へ派遣する海外派遣事業、市内で開催される人権啓発事業への参加、ヤングサンタ、交流会など、各種事業を青年主体で展開することで、青年に社会参加の場を設け、活動をとおり交流や連帯を図るなかで、平和や人権が尊重される社会の実現に貢献できる人権意識と国際感覚を身につけた青年の育成を目的とする団体です。

インターユース堺
International Youth SAKAI





募集要項



活動日程等

- ボランティア参加決定後、イベント当日までに説明会や打ち合わせなどがございますので、ご参加をお願いします。

※ 状況によりオンライン等で実施する場合があります。

- ＜第一回スタッフミーティング＞（未定、10月下旬頃）
- ＜第二回スタッフミーティング＞（未定、10月中旬頃）
- ＜家庭との打合せ＞（未定、12月上旬頃）
- ＜第三回スタッフミーティング＞（未定、12月中旬頃）
- ＜イベント本番＞ 12月19日（日） 16：00～20：00予定

※ 上記以外にも、活動グループごとに複数回打ち合わせを要する場合があります。

応募資格

- 15歳～35歳(中学生を除く)で、子どもが好きな方！
- ボランティア活動に興味のある方
- イベント当日までの打ち合わせに参加できる方

※ 上記条件を満たしていない時など、参加をご遠慮願うことがあります。



参加費

- なし ※交通費や昼食の支給はありません。

申込方法

- 応募用紙参照

募集期間

- 9月1日（水）～11月7日（金）消印有効

募集期間

- 応募いただいた方には随時、面談を行います。

※ 面談場所は堺市役所、またはオンラインにて行います。

お問合せ

- インターユース堺事務局

堺市堺区南瓦町3番1号 堺市役所高層館6階 堺市 市民人権局人権部 人権推進課内
TEL:072-221-9280 (堺市人権教育推進協議会IYS担当宛)、FAX:072-228-8070
E-mail:yansan_1223@yahoo.co.jp

インターユース堺ブログ

<http://sakai-comcom.net/iys-blog/>

インターユース堺Facebook

<https://www.facebook.com/iys.sakai>

ヤングサンタWebサイト

<http://santa.uunyan.com/yansan/>



ブログ



Facebook



Webサイト



応募用紙



● 以下いずれかの方法でお申し込みください。

- 1 メールでのお申込み … 応募用紙の内容をメールに記載し、下記アドレスへ送信してください
- 2 郵便またはFAXでのお申込み … 応募用紙をご記入の上、FAXまたは郵送してください

【申込先】

インターユース堺 事務局
〒590-0078
堺市堺区南瓦町3番1号 堺市役所高層館6階
堺市 市民人権局人権部 人権推進課内
FAX：072-228-8070 E-mail：
vansan 1223@yahoo.co.jp

ふりがな		年齢
名 前		歳
住 所	〒 -	
電話番号	自宅 携帯	
メールアドレス LINE ID		
志望動機		
参加のきっかけ 質問など		
面談・スタッフミーティングの日程等で考慮してほしいこと等		

※ご記入いただいた個人情報は、本事業以外の目的では使用いたしません。

2020年度 ヤングサンタ奮戦記 (IYS通信2021年早春号より)

2020年12月20日、かなり「あわてんぼう」なサンタさんによるヤングサンタを実施しました。

2月には実行委員会メンバーが集いスケジュール等の確認を行いました。その直後に襲い掛かって来たのが「コロナ騒動」でした。

そのため、それ以降の実行委員会は中止となり、次に団員募集などのIYSの主要な活動の中止が決定し、時間的にも人的にも、厳しい状況に追い込まれていきました。

6月に入り、少し落ち着きが見えたころ、オンラインで実行委員会を開催。その時の議題は「できるか、できないか？」ではなく、「実施するにはどうすればいいのか？」という事で提案されたのが、オンライン訪問。実際のふれあいはできなくても少しでも楽しんでもらえたら、との思いからの発想でした。

しかし全く初めての試みであり、話を進めていくうちに、出てくる出てくる「？」の数々。

「放映作業」のための「技術スタッフ」や、どのような「資器材」が必要なのか？、プレゼントはどうやって渡す？、クリスマスカードに書くメッセージはどうする？、事前に家庭に届いていないといけない製作キットやカードなどの「物」の準備にどれくらいかかるのか？、それよりも申し込んでくれる家庭があるのだろうか、と「？」に始まり「？」に終わる委員会が続きました。

その後、いままでの「？」に具体的な答えが見つからないままにまた、大阪府新型コロナウイルス警戒信号に赤色が灯り、準備作業も中断せざるを得ない状況ではありましたが、オンラインでの打ち合わせを何度か行うことで、プランだけは出来上がっていき、訪問家庭も、今年度は「お試し」であり、率直に色々な意見をもらえることとして、「モニター募集」という方法で募集を行いました。

しばらくは集合できないまま、スタッフ個人の時間と努力で準備作業を行い、三々五々と送付物や小道具、本番用資器材だけが集結していきました。



とどめを刺すかのように12月3日に発出された大阪府の外出自粛要請に従うべく、本番会場にはサンタを含めて3人だけ、その他のメンバーはオンラインでの運営に携わるといふ、全く新しい形でのヤングサンタが始まりました。

子どもたちと直接触れ合うことで得られる「夢と希望と喜び」には及びませんが、非常に中身の濃い、楽しんでもらえるヤングサンタになりました。

新型コロナウイルスの感染拡大や、ワクチン接種の進捗など、2021年度はどうなっているのかわかりませんが、また、新しい実行委員会を構成し、「新時代のヤングサンタ」をめざしていきたいと思えます。

